

藤沢市アートスペース 平成29年度企画展 II

毛利悠子 グレイ スカイズ YUKO MOHRI GREY SKIES

2017年12月2日(土) - 2018年1月28日(日)

第67回芸術選奨文部科学大臣新人賞【メディア芸術】(2017) や神奈川文化賞未来賞(2016)、日産アートアワードグランプリ(2015)を受賞するなど、近年わが国の現代アートの分野において活躍がめざましい、藤沢市出身の毛利悠子(1980年生まれ)を紹介する展覧会を藤沢市アートスペースで開催します!



Unity in Diversity

みんなの輝き、
つなげていこう。

開催会場

東京2020オリンピック競技大会
2020年7月24日～8月9日



TOKYO 2020
PARALYMPIC GAMES

開催会場

東京2020パラリンピック競技大会
2020年8月25日～9月6日

この資料に関するお問い合わせ先

藤沢市役所 生涯学習部 文化芸術課 藤沢市アートスペース(愛称 FAS)

展覧会担当: 杉本 広報: 竹上

☎0466(30)1816 内線: 6411 ✉fj-art@city.fujisawa.lg.jp

Facebookもチェック



藤沢市アートスペース



藤沢市アートスペース
Fujisawa City Art Space

藤沢市アートスペースでは、2015年の開館以来、藤沢市や湘南地域にゆかりのある若手アーティストの存在や動向を紹介する展覧会を企画してきました。7回目となる本展は、FASで初の個展となる「毛利悠子グレイ スカイズ」を開催します。

毛利悠子（1980年生まれ、藤沢市出身）は、磁力や重力、光など、目に見えず触れることのできない力をセンシングするインスタレーションを制作しています。近年の活躍はめざましく、日産アートアワードグランプリ（2015）や、神奈川文化賞未来賞（2016）、第67回芸術選奨文部科学大臣新人賞〔メディア芸術〕（2017）を受賞したほか、「コーチ＝ムジリス・ビエンナーレ」（インド、2016）、「リヨン・ビエンナーレ」（フランス、2017）に参加するなど、国内外で注目されている若手アーティストの一人です。

本展では、2011年の発表以来、展示の機会を通じてアップデートを続けるインスタレーション《パレード》（旧名：大船フラワーセンター）など、近年国内外で発表してきた作品をFASの展示環境に寄り添わせ、再構成して展示します。

【展覧会概要】

展覧会名 | 藤沢市アートスペース平成29年度企画展Ⅱ 毛利悠子 グレイ スカイズ

会 期 | 2017年12月2日〔土〕～2018年1月28日〔日〕

会 場 | 藤沢市アートスペース（愛称 FAS^{エファース}）

開館時間 | 10:00～19:00（入場は閉館の15分前まで）

休 館 日 | 月曜日（ただし、2018年1月8日〔月・祝〕は開館、翌9日〔火〕は休館）

年 末 年 始 | 2017年12月28日〔木〕～2018年1月4日〔木〕

観 覧 料 | 無料

主 催 | 藤沢市 藤沢市教育委員会

後 援 | 神奈川新聞社 株式会社ジェイコム湘南 藤沢エフエム放送株式会社

協 力 | 公益財団法人藤沢市みらい創造財団 ココテラス湘南

【関連プログラム】

◆毛利悠子によるギャラリー・トーク

アーティスト本人が自らの作品について語ります。

日時 12月2日〔土〕14:00～

会場 展示ルームおよびレジデンスルーム

参加自由、無料

◆毛利悠子と大崎清夏（詩人）による特別プログラム「こだまする風景」

『現代詩手帖』（2016年10月号）のアンケートにおいて「2010年代もっとも刺激を受けたモノ、映像、音、その他」というジャンルで毛利悠子の名前を挙げた詩人・大崎清夏（藤沢市在住、第19回中原中也賞受賞）とイベントを行います。

出演 大崎清夏（詩人）×毛利悠子（本展参加アーティスト）

日時 12月16日〔土〕14:00～

会場 レジデンスルーム

定員 30名（要事前申込）

参加無料

◆FASスタッフによるギャラリー・ツアー

FASスタッフが、アーティストや作品について解説します。

日時 12月23日〔土〕、2018年1月6日〔土〕各回14:00～（30分程度）

会場 展示ルームおよびレジデンスルーム

参加自由、無料

内覧会

日 時 : 12月1日（金）

10:30～12:00

出席者 : 毛利悠子、他

会 場 : 藤沢市アートスペース

オープニング・セレモニー

日 時 : 12月2日（土）13:30～

出席者 : 毛利悠子、宮治副市長、他

会 場 : 藤沢市アートスペース・
エントランスホール

【アーティストプロフィール】



撮影：前田真子

毛利悠子／もうり・ゆうこ

1980年神奈川県藤沢市生まれ。東京都在住。

2004年 多摩美術大学美術学部 情報デザイン学科 卒業

2006年 東京藝術大学大学院美術研究科先端芸術表現専攻修士課程 修了

●個展

2017年

2月 Moré Moré (Leaky) - White Rainbow
(イギリス・ロンドン)

2016年

11月 Form of the Daze - Jane Lombard Gallery
(アメリカ・ニューヨーク)6月 Circus without Circus - Project Fulfill Art Space
(台湾・台北)

4月 Pleated Image - Waitingroom (東京)

2月 The Beginnings (or Open-Ended) 2 - ポトラック・
ビルディング・ギャラリー (愛知)

2015年

11月 Ma-Chine-Gic (2015 Art021 Shanghai
Contemporary Art Fair / Meta Gallery)
- Shanghai Exhibition Center (中国・上海)10月 The Beginnings (or Open-Ended) 1 - ポトラック・
ビルディング・ギャラリー (愛知)

10月 感覚の観測 - アサヒ・アートスクエア (東京)

2013年

12月 りぼん / Reborn - 武蔵野プレイス (東京)

11月 ソバージュ——都市のなかの野生 - Art Center Ongoing
(東京)11月 毛利悠子 (Art Taipei 2013 / Waitingroom) - Taipei
World Trade Center (台湾・台北)

7月 東海ポリリズム - 川口市メディアセブン (埼玉)

5月 Show Case - 吉祥寺バウスシアター (東京、『第6回爆音
映画祭』関連企画)2月 おろち - Waitingroom (東京、恵比寿映像祭地域連携
プログラム)

2012年

5月 サーカス - 東京都現代美術館ブルームバーグ・バヴァリオン
(東京)

4月 サーキッツ - adanda (大阪)

2月 サークルズ - Waitingroom (東京、恵比寿映像祭地域連携
プログラム)2月 Circles - Agencia de Apoyo a la Arquitectura
(スペイン・バルセロナ)

2010年

8月 ホリデイビキニ - アップリンク・ギャラリー (東京)

7月 ワンデイダラス - 路地と人 (東京)

6月 エブリデイラオス - 20202 (東京)

●おもなグループ展 (2014-)

2017年

10月 Japanorama - Centre Pompidou Metz (フランス・
メッス)9月 リヨン・ピエンナーレ 2017 - リヨン現代美術館 (フランス・
リヨン)8月 札幌国際芸術祭 2017 - 札幌市立大学スカイウェイ -
(北海道)7月 高橋コレクション・マインドフルネス 2017 - 山形美術館
(山形)

2月 MOT サテライト 2017 春 往來往來 - F 邸、清澄白河 (東京)

2016年

12月 Kochi-Muziris Biennale 2016 - Aspinwall, Kochi
(インド・コーチ)9月 Didital Design Weekend 2016 - Victoria and Albert
Museum (イギリス・ロンドン)3月 六本木クロッシング 2016 僕の身体、あなたの声 -
森美術館 (東京)3月 Regeneration Movement - National Taiwan
Museum of Fine Arts (台湾・台中)

2月 S-House Museum (岡山) [常設]

1月 物・理 The Way Things Go - Taipei Fine Arts
Museum (台湾・台北)

2015年

11月 日産アートアワード 2015 - BankART Studio NYK
(神奈川)10月 2015 Jaguar Asia Tech Art Prize - Taipei World
Trade Center (台湾・台北)9月 スペクトラム：いまを見つめ未来を探す - スパイラルガー
デン (東京)7月 Mirror Mirror - Kate Werble Gallery (アメリカ・ニュー
ヨーク)

2014年

12月 Unseen Existence - Hong Kong Arts Centre (香港)

10月 Red Bull Music Academy Tokyo 2014 - レッドブル・
ミュージック・アカデミー (東京)9月 Dommune university of the Arts - 3331 アーツ千代田
(東京)8月 PICA Salon 2014 - パース現代美術館 (オーストラリア・
パース)

8月 ヨコハマトリエンナーレ 2014 - 横浜美術館 (神奈川)

7月 Media/Art Kitchen Aomori - 青森公立大学国際芸術
センター青森 (青森)

7月 札幌国際芸術祭 2014 - 清華亭 / チ・カ・ホ (北海道)

5月 Causality - 1335Mabini (フィリピン・マニラ)

1月 Transmediale 14 - Haus der Kulturen der Welt
(ドイツ・ベルリン)

●受賞歴

2017年

3月 第67回 芸術選奨 文部科学大臣新人賞

2016年

10月 第65回 神奈川文化賞 未来賞

8月 英『アポロ』誌 40 Under 40 アジア太平洋地域で最も
影響力ある40歳以下の40人選出

2015年

11月 日産アートアワード 2015 グランプリ

2015年

10月 2015 ジャガー・アジア・テック・アート・プライズ
オノラリー・メンション

2014年

3月 アート・フェア東京 2014 ベーコン・プライズ

2006年

9月 プリックス アルス・エレクトロニカ オノラリー・メンション

2006年

2月 トランス・メディアレ・アワード 銀賞

●助成歴

2017年 ポーラ美術振興財団 美術に関する国際交流助成

2016年 国際交流基金 (ニューデリー) 助成

2015年 現代芸術振興財団 現代芸術振興助成

2015年 アーツカウンシル東京 東京芸術文化創造発信助成
(展覧会「感覚の観測」にて)2014年 アジアン・カルチュラル・カウンシル ACC 日本関連プロ
グラム 2014年個人助成2014年 アサヒ・アートスクエア グローアップ・アーティスト・
プロジェクト 20142014年 国際交流基金 ASEAN 諸国向け「文化協力」美術事業
調査出張

2011年 トーキョーワンダーサイト 二国間交流事業 (バルセロナ)

●パブリック・コレクション

S-House Museum (岡山)

M+ (香港)

高橋コレクション (東京)

東京都現代美術館 (東京)

日産自動車 (横浜)

※毛利悠子 HP より引用、編集しました

【参考作品画像】 ※掲載画像は実際の展示作品と異なる場合があります。



《パレード》(旧名：大船フラワーセンター) 2011-
「The Way Things Go」(台北市立美術館、2016)



《モレモレー与えられた落水》2015-
撮影 木奥恵三、Photo Courtesy 日産アートアワード



《I/O-ある作曲家の部屋》2014「横浜トリエンナーレ 2014」
撮影 田中雄一郎、協力 横浜トリエンナーレ組織委員会

この資料に関するお問い合わせ先

藤沢市役所 生涯学習部 文化芸術課 藤沢市アートスペース (愛称 FAS)

展示会担当：杉本 広報：竹上

☎0466(30)1816 内線：6411 ✉fj-art@city.fujisawa.lg.jp